

社会福祉・心理学と良心

— コンパッションを手がかりとして —

人は一人では生きることにはできません。他者から助けってもらったり、他者を助けたりする互恵的な人間関係の基礎にはコンパッション（共感）があります。しかし同時に、閉じられた社会集団における共感が、他の集団に対する排他性や暴力に転化することもあります。本シンポジウムでは、社会福祉と心理学の視点から（経済学・生物学の視点も加えて）「良心」の隣接概念として重要なコンパッションに光を当て、現代社会の課題を共に考えていきます。

● 日時：2019年 **5**月**20**日（月）16:40 — 18:40

● 場所：同志社大学 今出川キャンパス 同志社礼拝堂

● 講演：

木原活信（同志社大学 社会学部 教授）

武藤 崇（同志社大学 心理学部 教授）

司会：小原克博（同志社大学 神学部 教授、
良心学研究センター長）

コメンテーター：

八木 匡（同志社大学 経済学部 教授）

元山 純（同志社大学大学院 脳科学研究科 教授）



■ 問い合わせ 同志社大学 良心学研究センター

CONSCIENCE

E-mail: rc-csc@mail.doshisha.ac.jp <http://ryoshin.doshisha.ac.jp>

良心を世界に—良心を覚醒させる知の連携と知の実践 良心学研究センターは、現代世界における「良心」を考察し、その応用可能性・実践可能性を探求することを通じて、学際的な研究領域として「良心学」を構築し、さらにその成果を国内外に発信し、新たな学術コミュニティを形成することを目的としています。

講師略歴

木原活信 (きはら・かつのぶ)

同志社大学社会学部教授。博士 (社会福祉学)。専門は福祉思想史・福祉哲学、ソーシャルワーク論。日本キリスト教社会福祉学会会長。日本社会福祉学会副会長、日本社会福祉学会系連合会長。社会福祉法人京都基督教福祉会、イエス団評議員。主著『J.アダムズの社会福祉実践思想の研究』(川島書 1998、福武直賞)、『対人援助の福祉エトス』(ミネルヴァ書房 2003)、『社会福祉と人権』(ミネルヴァ書房 2014)、『「弱さ」の向こうにあるもの』(いのちのこば社 2015)『自殺をケアするということ』(ミネルヴァ書房、2015)。近年、NHK「こころの時代」、「ラジオ深夜便」などに出演。

武藤 崇 (むとう・たかし)

1967年 埼玉県生まれ。1992年 筑波大学第二学群人間学類 卒業。1998年 同大学院 博士課程 心身障害学研究科 修了(博士(心身障害学))。1998-2000年 筑波大学研究協力部研究協力課 文部技官(心身障害学系配属)。2000-2001年 筑波大学心身障害学系 助手。2001-2010年 立命館大学文学部 准教授。2010年-現在 同志社大学心理学部 教授。

この間、米国ネバダ大学リノ校臨床心理学科・客員教授(2007-2008年)、東京大学医学部附属病院 22世紀医療センター腎疾患総合医療学講座・客員教員(2011年-現在)、同志社大学実証に基づく心理・社会的トリートメント研究センター(WEST)・センター長(2011年-現在)、名古屋市立大学大学院医学研究科精神・認知・行動医学分野・客員教授(2017年-現在)などを歴任。公認心理師(2019年-現在)、臨床心理士(2001年-現在)。

専門：行動分析学(臨床心理学)。著書：「行動分析学事典」(共編著・丸善出版、2019年)、「55歳からのアクセプタンス&コミットメント・セラピー(ACT)：超高齢化社会のための認知行動療法の新展開」(編著・ratik、2017年)、「心理学からみた食べる行動：基礎から臨床までを科学する」(共編著者・北大路書房、2017年)など。

良心学研究センター主催 公開シンポジウムのご案内

■ 「キリスト教主義大学における建学の精神——上智大学の取り組み、カトリックにおける良心」

日時：7月5日(金) 16:40 - 18:40

場所：今出川キャンパス 同志社礼拝堂

講師：竹内修一(上智大学 神学部 教授)

コメンテーター：横井和彦(同志社大学 経済学部 教授、キリスト教文化センター 所長)、中村信博(同志社女子大学 学芸学部 教授)

■ 「ニューロ・ダイバシティと良心——自閉症を神経構造の個性・多様性として見る」

日時：7月8日(月) 16:40 - 18:40

場所：京田辺キャンパス 言館

講師：池上英子(ニュー・スクール大学院 社会学部 教授)、貫名信行(同志社大学大学院 脳科学研究科 教授)

コメンテーター：板倉昭二(同志社大学 赤ちゃん学研究センター 教授)、武藤 崇(同志社大学 心理学部 教授)

※ 同志社大学 良心学研究センター編『良心学入門』(岩波書店、2018年)好評発売中。

コンパッションと社会福祉



同志社大学 木原活信
良心学研究センター主催シンポジウム
2019 5.20

はじめに

友人、故・榎本てる子さんのこと

「泣く人と一緒に泣く」 HIVAIDSの患者

「喜ぶ人と一緒に喜ぶ」 社会福祉士受験4度失敗
した学生が合格したときの喜び

喜ぶ者といっしょに喜び、泣く者といっしょに泣
きなさい（ローマ12章15節）「共喜共泣」

1. コンパッション（共感共苦）とは何か

コンパッションとは？

上から目線ではない

腹腸（はらわた）ちぎれる想い

σπλαγχνίζομαι

「ちむぐりさ」 = 肝苦りさ（沖縄の言葉）

よきサマリア人の譬え ルカ10章30節～36節

「ある人がエルサレムからエリコへ下って行く途中、追いはぎに襲われた。追いはぎはその人の服をはぎ取り、殴りつけ、半殺しにしたまま立ち去った。

ある祭司がたまたまその道を下って来たが、その人を見ると、道の向こう側を通って行った。同じように、レビ人もその場所にやって来たが、その人を見ると、道の向こう側を通って行った。ところが、旅をしていたあるサマリア人は、そばに来ると、その人を見て憐れに思い、近寄って傷に油とぶどう酒を注ぎ、包帯をして、自分のろばに乗せ、宿屋に連れて行って介抱した。そして、翌日になると、デナリオン銀貨二枚を取り出し、宿屋の主人に渡して言った。『この人を介抱してください。費用がもっとかかったら、帰りがけに払います。』

さて、あなたはこの三人の中で、だれが追いはぎに襲われた人の隣人になったと思うか。」

イエスの原動力 コンパッション

「喜べない」ファリサイ派に対して語った3つの譬え
失われた羊（99匹の羊）、銀貨、放蕩息子
神の喜びを喜べない人間の闇
放蕩息子のたとえ話 父親のコンパッション
弟（他者）の幸せを喜ぶことができない兄
ファリサイ派の不平 現代人の心情では？

実は神の喜びを喜びとすることができない根本問題

Σ π λ α γ χ ν ι ζ ο μ α ι 翻訳一覧

新改訳3版・リビングバイブル訳 「かわいそうに思い」
新改訳2017 「深くあわれみ」
新共同訳・共同訳 「憐れに思い」
口語訳 「深い同情を寄せられ」
文語訳 「憐み」
岩波訳 「腸がちぎれる想いに駆られ」
柳生訳 「深くあわれみの情に動かされ」
塚本訳 「不憫に思い」
永井訳 「不便に思ひ給いて」
田川訳 「憐み」
望月訳 「内臓が揺れ動くような痛みを感じ」
フランススコ会訳 「哀れに思い」

2. 現代社会の問題 共感性を喪失した時代

人工知能（英: artificial intelligence）

消えていく職業 オズボーン（オックスフォード大学）
（and 野村総研）

今後10～20年で47%の仕事がAIに取って代わられる！

消えない仕事は何？

なぜ？ 独創性、共感性

3. 良心conscienceとコンパッションcompassion

良心（共に知る）→コンパッション→

実践・行動→他者の共鳴→社会的承認

「彼らの行動パターンは、その時代の社会問題、差別構造の実情を知らされ、それを自らの問題として自覚→良心（共知）し→その苦しみに自らの立場を重ね→コンパッションして→自ら解決のために実践・行動を起こして→それが他者、社会へ共鳴し→やがて社会に承認されていく、という一連の流れで説明することができる。」

（木原,2018：68）

4. 歴史的検証 同志社社会福祉水脈

(実践)

留岡幸助、山室軍平、八濱徳三郎、牧野虎次、
大塚素(しろし)、井深八重、中村遙、野村かつ子、
更井良夫、賀集一、大塚達雄、(福井達雨)

(研究)

竹中勝男、竹内愛二、大林宗嗣、嶋田啓一郎、
ドロシー・デッソー、岡田藤太郎、金徳俊

9

同志社社会福祉の群像 良心派

コンパッションと良心が原動力

留岡幸助

山室軍平 (石井十次)

牧野虎次



良心学研究センター公開シンポジウム
(2019.05.20@同志社礼拝堂)

私たちは「共感」の ダークサイドから 何を学ぶことができるか

武藤 崇
(同志社大学心理学部)

2

本発表の構成

1. 共感のダークサイドとは何か：
ブルーム(2018)を中心に
2. その具体的な問題例: 共感疲労
3. その解決策: セルフ・コンパッション
4. その具体的方法: クリップボード・メタファー
5. そのエビデンス例: Eriksson et al. (2018)

「共感」の機能

- =①スポットライトのごとく
(=近視眼的かつ短期的な視野)
- ②今ここにいる特定の人々
(=身内かつ少数)
に焦点を絞る

「共感」のダークサイド

- =①長期的な影響への関心を低減させ
(=近視眼的かつ短期的な視野)
 - ②人種差別や暴力を助長させる
(=身内かつ少数)
- 「共感」は道徳的指針として不適當!

「共感」には2種類ある

- ①情動的共感
emotional empathy
- ②認知的共感
cognitive empathy

なぜ情動的共感が問題なのか

「(情動的)共感力が高い人は、他者の感じている苦痛にあまりに強くとらえわれやすい。しかし、他者の苦痛にとらわれていると、苦難に陥った人々を長期的に援助することが困難になる。というのも、長期的な目標を達成するためには、短期的な苦痛を与えざるを得ない場合もが多々あるからだ」
(pp. 46-47)

共感疲労とは？

他者の苦しみや悲しみに接したとき、感情移入しすぎてしまい、無気力状態に陥ってしまうこと。燃えつき症候群に似ており、心身が疲労して、心のエネルギーが低下してしまった状態。

1990年代に、新しいストレスの名称として精神医学界で使われはじめた。がんなどの末期患者と接する医療従事者や、外傷後ストレス障害(PTSD)患者の家族など、苦しむ人を支援したり、苦しみを目の当たりにする人に起こると報告されている。直接ではなく、間接的に、トラウマ(心的外傷)となりうる出来事に直面した場合に陥る心の状態。

イミダス(2011)<https://imidas.jp/hotkeyword/detail/L-00-203-11-04-H004.html>

共感疲労に関連する症状

不快な侵入思考、睡眠障害、怒り、興奮、アルコールやドラッグの濫用、同情や共感する能力の低下、仕事の喜びや満足感の消失、常習的な欠勤の増加など。

また、援助提供者の決断力や患者に対するケアを損なう、注意・集中力の低下など。

Cocker & Joss (2016)
Slatten et al. (2011)

9

セルフ・コンパッションの3要素

1. 自分への優しさ
2. 人としての共通体験
3. マインドフルネス

Neff (2003, 2006)

10

1. 自分への優しさ

= 自己批判せずに、自分自身に愛情を注ぐ側面
(対義語 ; 自己批判)

11

2. 人間としての共通体験

= つらいことは自分のみに生じると思わず、誰も何かしら不完全な側面を持っているなど、他者との共通性を意識する側面
(対義語 ; 孤独)

12

3. マインドフルネス

= 否定的感情に流されず、そのような感情や直面している苦難がどのようなものであるかを客観的に気づく側面
(対義語 ; 過剰な同一化)